

| 科目名 | フィジカルアセスメント | 配当時期 | 1年次後期 | 講義担当者 | |
|---|--|-----------------------|--------------|-------------|--|
| 時間割表記名 | フィジカルアセスメント | 単位数 | 1単位 | 佐々木主一 | |
| | | 時間数 | 30時間(16回) | (実務経験のある教員) | |
| 事前学習内容 | | | | | |
| 指示されたフィジカルアセスメントに関するワークを行う | | | | | |
| 演習前には技術の動画を視聴する | | | | | |
| 授業目標 | | | | | |
| 1. さまざまな健康レベルにある人に適切な看護を行うために、看護の視点から、対象の身体状態を客観的かつ正確に把握するための知識を理解し、その技術を実践できる。 | | | | | |
| 2. 対象の症状から意図的に身体情報を収集し、アセスメントすることができる | | | | | |
| 3. 看護における記録・報告の意義と方法について理解できる。 | | | | | |
| DPとの関連 | | | | | |
| DP2. 一人ひとりの健康状態に応じて、最善の看護を選択し、科学的根拠に基づいた看護を実践できる。 | | | | | |
| DP5. 自己を理解し、他者を尊重したうえで、人間関係を構築することができる。 | | | | | |
| 授業の流れ | | | | | |
| 回 | 学習内容 | 方法 | 備考 | | |
| 1 | 1. 看護におけるアセスメントの意義 | 講義 | テキスト①② | | |
| 2 | 2. アセスメントの関係性 1) ヘルスアセスメント 2) フィジカルアセスメント 3) フィジカルイグザミネーション | メンタルシミュレーション | ③④資料 | | |
| | 3. 看護における意図的な情報収集 | | | | |
| | 4. 情報の種類(主観的情報、客観的情報) | | | | |
| | 5. 情報収集の手段(コミュニケーション、面接、問診) | | | | |
| | 6. 情報の分析(アセスメント)の実際 | | | | |
| | 7. 情報の伝達 1) 報告の必要性 2) CHECK BACK 3) I-SBAR-C | | | | |
| 3 | 1. 健康歴の聴取 2. フィジカルイグザミネーションの実際 1) 問診・視診・触診・打診・聴診とその意味 2) 身体各部の測定(身長・体重・胸囲・腹囲) | 講義 メンタルシミュレーション | テキスト①② 資料 | | |
| 4 | 1. 呼吸器系のフィジカルアセスメント 1) 看護実践スクリプト シーン1(COPDの患者) 2) 呼吸器系のフィジカルアセスメントに必要な知識 | 講義・GW メンタルシミュレーション | テキスト①② 資料 | | |
| 5 | 1. 循環器系のフィジカルアセスメント | 講義・GW | テキスト①② | | |
| 6 | 1) 看護実践スクリプト シーン1(心不全の患者) 2) 循環器系のフィジカルアセスメントに必要な知識 | メンタルシミュレーション | 資料 | | |

| | | | |
|--|--|-----------------------|------------------------------|
| 7 | 1. 消化機能のフィジカルアセスメント 1) 看護実践スクリプト シーン1(急性虫垂炎の患者) 2) 消化器系のフィジカルイグザミネーションに必要な知識 | 講義・GW メンタルシミュレーション | テキスト①② 資料 |
| 8 9 | 1. 呼吸器系、循環器系のフィジカルイグザミネーション | 演習 | テキスト①② 資料 |
| 10 | 1. 消化器系のフィジカルイグザミネーション | 演習 | テキスト①② 資料 * 10 回目 45 分 |
| 11 | 1. 運動機能のフィジカルアセスメント 1) 看護実践スクリプト シーン1(大腿骨頸部骨折の患者) 2) 運動器系のフィジカルアセスメントに必要な知識 | 講義・GW メンタルシミュレーション | テキスト①② 資料 |
| 12 | 1. 神経系・高次脳機能のフィジカルアセスメント 1)看護実践スクリプト シーン1(脳梗塞の患者) 2)神経系のフィジカルアセスメントに必要な知識 | 講義・GW メンタルシミュレーション | テキスト①② 資料 |
| 13 | 1. 感覚機能のフィジカルアセスメント 1) 看護実践スクリプト シーン1(緑内障の患者) 2) 感覚器系のフィジカルアセスメントに必要な知識 | 講義・GW メンタルシミュレーション | テキスト①② 資料 |
| 14 15 | 13. 症状・兆候からのアセスメント 14. 症状・兆候からのアセスメントの実際 | グループワーク シミュレーション | テキスト①② 資料 |
| 16 | 筆記試験(45分) | 試験(筆記) | テキスト①② 資料 |
| 受講上の注意 ○看護実践スクリプトカード、知識カードを活用してメンタルシミュレーションを行う。 ○実習で実践できるように技術の練習を各自行う。 | | | 評価方法 筆記試験 レポート |
| 使用するテキスト ①系統看護学講座 専門分野 基礎看護技術 I, 医学書院 ②山内 豊明:著 フィジカルアセスメント ガイドブック:医学書院 ③急変させない患者観察テクニック 羊土社(池上敬一) ④系統看護学講座 基礎分野 人間関係論, 医学書院 ⑤系統看護学講座 専門分野 医療安全, 医学書院 参考文献 ①: DVD(山内豊明教授のフィジカルアセスメント シリーズ) | | | |